



やる気スイッチ

校長 和田 大二

紺碧の空と山の新緑が眩い季節となりました。朝の生徒玄関には「おはようございます」の声が響き渡り、さわやかな気持ちで一日がスタートしています。両津中学校の着実な前進を感じています。そして今は、勉強にスポーツに一番適した季節を迎えているのではないでしょうか。ここで、子どもたちの熱意をさらに高めるために「やる気」が重要な要素になります。

最近TVで、「やる気」を司っている脳内の場所が明らかになったという放送がありました。それは脳内の「線条体」という部分（脳の中心部）です。線条体はドーパミン（神経伝達物質）の受容体が集まった部分で、意思決定をする部分です。目の前の出来事が損か得かを判断しスイッチを入れる場所なのです。

この損か得かという判断が「やる気」にとっても大切です。得とは、快感であり欲求が満たされた状態です。子どもがゲームに夢中になるのもゲームという行動で快感が得られるからです。

ここに「やる気」の極意があります。得な行動を繰り返すことによってモチベーションが高められます。すなわち、行動によって報酬が得られれば「やる気」は形成されるのです。子どもにとっての報酬は何か、物的（金銭的）な報酬は一時的には「やる気」を高めますが長続きはしませんし、だんだんと満足しなくなります。線条体のスイッチを入れる報酬は「褒めること」なのです。褒めて育てる（伸ばす）ということは昔からいわれていますが、脳科学的に実証されている事実なのです。もちろん「褒めること」が「やる気」の基本なのですが、線条体のやる気スイッチを入れる条件はまだあるのです。

「やる気」スイッチを入れる7つの条件を紹介します。学習指導やスポーツ指導に生かすことができるものです。参考にしてください。



【陸上大会選手激励会】
（やる気に満ちた選手団）

- 1 フィードバック・・・行動したことに対して、すぐに返ってくる（評価される）快感
- 2 レベルアップ・・・レベルが上がる（できるようになる）快感
- 3 不足感・・・何が足りないかを可視的に確認したい欲求
- 4 ランキング・・・得点や順位を見て上がりたいという欲求
- 5 実績・・・積み重ねた実績を振り返ることで得られる満足感
- 6 競争・・・人と競争して勝ったという快感
- 7 共同・・・人と協同して目標を達成したいという欲求

ここに示した「得な経験」をすることによって、「やる気」が形成されていくのです。勉強もスポーツも叱られてばかりでは「やる気」は生まれません。成功体験、褒められた体験、満足できた体験、仲間と喜び合えた体験が「やる気」スイッチだと思います。

架けろ 靖風の虹

5月12日、第1回生徒総会が行われました。生徒会本部、専門委員長、部長を中心にまとめた今年度の活動方針が提案され、全校生徒に承認されました。

今年度の生徒会スローガンは、「靖風の虹」です。

生徒会スローガンを達成するための7つの柱があります。

- 規律・・・不要物、遅刻、服装の乱れをなくし、規律を守ることのできる学校
- 仲間・・・仲間を思いやり、大切にできる学校
- 勉学・・・学習委員会の新設もあり、勉強に意欲的に取り組み、部活と両立できる学校
- 礼儀・・・あいさつ、返事を大きな声ですることができ、礼儀正しい学校
- 信頼・・・地域の人から信頼され、地域を大切にできる学校
- 団結・・・体育祭・文化祭等の行事を通して互いのよさを学び、全校で団結できる学校
- 清美・・・美しい学校づくりに力を入れ、清美に努める学校



公開授業から学ぶ

5月28日と29日は、校外から先生方をお招きし、授業を公開しました。

1年B組では、霍間先生による技術科の授業では、生活に役立たせるために安全に正確にのこぎりを用いて木を切断する実習を行いました。次に、3年A組では、片岡先生による家庭科の授業で、自分自身の幼い時を振り返りながら家族に見守られ育ってきた家族のよさから保育について考えました。また、堀先生による3年A組の理科では、子孫を残す仕組みや遺伝の規則性を学ぶ「生命のつながり」という単元のまとめに取り組みました。

それぞれの授業を参観された先生方からは、「毎年、両津中学校の生徒の授業を見ていますが、いきいきと授業に取り組むようになってきましたね」「話を聴く態度や、課題に取り組む姿勢など、見習うことがたくさんありました」とのお言葉をいただきました。

また、6月4日まで教育実習を行っていた南中学校の卒業生の本間美登里先生も1年A組で道徳と国語の研究授業を行いました。

学校は、学ぶところです。授業をはじめ様々な教育活動で、多面的多角的に生徒を育てていきます。1学期の期末テストまで2週間となりました。授業を振り返りながら家庭での学習の積み重ねも期待しています。



【1年B組 技術】



【3年A組 家庭科】



【3年A組 理科】

地域からの声

6月4日の5・6限の総合的な学習の時間に行われた修学旅行の班別自主研修発表会后、「東京に行ってきたような気持ちになりました。発表会、よかったですよ」と、民生委員の方々が語っていかれました。生徒の成長した姿を感じた場面でした。

その一方で、朝の立哨指導の際に、地域の方から、部活動後のバス停でのマナーの悪さを指摘されました。「歩道をふさぐように、地べたに座り込んでいる中学生が多いので、指導してほしい」

私たちの日常生活は、多くの人とのかかわりの中で行われています。少し視野を広げ、客観的に物事をとらえていけるよう、相手意識や思いやりを大切にしていきます。

地域の方々の両中生への期待を感じます。みなさんも地域をつくっている一員です。

みなさんの頑張っている姿そのものが、明るく元気な両津のまちづくりへの貢献になります。地域の期待に応えましょう！

6月の予定

- 7日(日) 授業参観
佐渡市球技大会選手激励会
- 9日(火) 佐渡市球技大会(1日目)
- 10日(水) 佐渡市球技大会(2日目)
- 11日(木) 球技大会報告会・表彰
- 12日(金) 基礎学力テスト数学
地区陸上競技大会選手激励会
- 16日(火) 新潟地区陸上競技大会(1日目)
- 17日(水) 新潟地区陸上競技大会(2日目)
- 18日(木) 両津中学校区職員研修会のため
午前授業
- 22日(月) 期末テスト(1日目)
- 23日(火) 期末テスト(2日目)
- 24日(水) 愛鳥講演会(1年生)
生徒会専門委員会
- 25日(木) 眼科検診
- 26日(金) 基礎学力テスト理科
新潟地区大会選手激励会
- 29日(月) 生徒会朝会

物事に積極的に取り組もう！

【保護者のみなさまへのお願い】

学校への生徒の自家用車での送迎について

部活動をはじめ、当校の教育活動にご理解とご協力を賜り、感謝しています。

さて、6月9日、10日は、運動部の生徒は早朝から集合し大会に参加することになります。その際、学校への自家用車での送迎は、駐車場での乗降をお願いします。生徒玄関前まで、自家用車を乗り入れることがないようにお願いします。

校舎前のロータリーは、教育活動上の安全を守るために原則として、自家用車の乗り入れは禁止しています。大会のみならず日常から、自家用車での送迎の乗降は、プール下の駐車場をお願いします。

また、中学校の坂下は、「一時停止」です。小学生の通学路でもありますので、ゆとりある安全確認と運転をお願いします。

【保護者の皆様へのお知らせ】

今年度より、両津中学校に佐渡市通級指導教室の分室が開設されました。

「通級」とは、自分の学級に在籍しながら、月1時間から週4時間程度、通う教室です。

ここでは、個別や少人数で苦手な科目や苦手な活動(作文が苦手等)に集中して取り組んだり、生活や対人関係を改善するための相談をしたりします。